

下関市PTA連合会 主権者教育推進事業 「みんなの街をみんなで考えよう」キャンペーン

デジタルの発展や少子高齢化・環境問題など、大きな社会の課題がある中で、より良い未来社会を迎えるためには、大人も子供も地域社会のことを考えていくことが、より一層大切になってきます。

平成28年6月19日に施行された公職選挙法では、「選挙権は満18歳以上」に年齢が引き下げられ、令和4年4月1日に施行される民法の改正により、「成年年齢が18歳」に年齢が引き下げられます。子供たちは益々大人になるための心構えを早める必要があります。

子供たちが主体的に地域社会に参画していけるように、学校教育では必要な資質・能力を育てていくための『主権者教育』に取り組んでいます。生活の中で自然に身につけていくためにも、幼少期からの家庭や地域での取り組みが併せて大切となります。

この度、下関市PTA連合会では、家族で一緒に「地域のことを考えること」「選挙について考えて行ってみること」をテーマに、主権者教育の推進事業を実施いたします。

是非、この機会に大人も子供も一緒になって、地域社会を担っていきましょう！



★Challenge1 <こんな街にしたいね> 標語募集 みんなの街をみんなで考えてみよう！

家族で、下関市のことや住んでいる町内のことについて「みんなの街をみんなで考えてみよう！」という想いでお話ししてみましょう。「こんな街にしたいね！」という想いを「標語」にして、応募してください。皆様のご応募をお待ちしています！

◆ 応募対象者：下関市立幼稚園・小学校・中学校(下関中等教育学校 含)に通う園児・児童・生徒

◆ 応募期間：令和3年9月15日(水)～令和3年10月31日(日)

◆ 応募方法：下記URLまたはQRコードよりご応募ください（ひとり1点）

<https://forms.gle/ojMkNLxG4JSPkine7>

◆ 賞：市長賞 1名（該当者に1万円分の図書カードを進呈）

教育長賞 1名（該当者に1万円分の図書カードを進呈）

こども未来部長賞 1名（該当者に1万円分の図書カードを進呈）

市P連会長賞 1名（該当者に5千円分の図書カードを進呈）

中P連会長賞 1名（該当者に5千円分の図書カードを進呈）

小P連会長賞 1名（該当者に5千円分の図書カードを進呈）

幼P連会長賞 1名（該当者に5千円分の図書カードを進呈）

優秀賞 3名（該当者に3千円分の図書カードを進呈）

優良賞 3名（該当者に1千円分の図書カードを進呈）

入選 6名（該当者に5百円分の図書カードを進呈）

◆ 審査：下関市PTA連合会 令和3年度役員において行います

◆ その他：入賞者の作品は、市P連のウェブサイトや作成文書等に掲載いたします。

◆ 問合せ先：下関市PTA連合会 事務局

TEL：083-231-7210 FAX：083-963-4993(083から発信)

E-mail：jimukyoku@s-pta.net URL：http://s-pta.net



★Challenge2

家族と一緒に選挙に行ってみよう！

昨今の各級選挙では、投票率の低下が懸念されています。今一度、選挙や政治について考えてみましょう。今秋、衆議院議員選挙が予定されています。家族みんな話題に取り上げ、一緒に選挙会場に行ってみましょう！

衆議院と参議院のちがい

衆議院		参議院	
小選挙区 295人	計 475人	議員数	選挙区 146人
比例代表 180人		計 242人	比例代表 96人
4年（解散あり）	任期	6年（3年ごと半数改選）	
25歳以上	被選挙権	30歳以上	
全国を295区（小選挙区制）	選挙制度	各都道府県を1区とした選挙区	
比例代表選出 全国を11区		比例代表選出 全国を1区	

予想される未来社会

- ・ デジタル社会
- ・ 少子高齢化
- 人口減少
- ・ 環境問題
- 気候変動
- 食糧問題
- 生物多様性の損失



これからの社会を担う子供たちに、主体的に国家及び社会の形成に参画するために必要な資質・能力の育成が重要

政治や選挙に興味を持ってみよう！



- 教育基本法 第1条(教育の目的)
教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。
- 教育基本法 第14条(政治教育)
良識ある公民として必要な政治的教養は、教育上尊重されなければならない。



身近な未来社会を考えてみよう！